



教材の内容



| | | |
|----|-------------------------|---|
| 1章 | 文化、異文化、多文化共生とは？ | 「文化」とは？ 「異文化コミュニケーション」を考えてみよう！ 「多文化共生」とは？ 多文化共生を進めるには、みんなの協力が必要！ |
| 2章 | 移住するとは？ | 移住することの意味 日本人が諸外国に「移住」した時代もあった 海外に移住した人の気持ちを考えてみよう 移住する人は、みんな夢を持っている |
| 3章 | 食は心のふるさと | どの人も自分の国や地域の料理を食べるとホッとすると 多文化ご飯を作って食べよう！ 愛知県の多文化料理を探索しよう！ 相手が食べているものは、どんな食べ物かな？ |
| 4章 | 多文化共生のためのコミュニケーションを考えよう | 日本語で話しかけてみよう 「違ふ」という言葉の意味を考えよう 日本語が間違っても、笑うのはやめよう 外国につながる人の多くは言語能力がすごい！ |
| 5章 | 身近な多文化共生を探索しよう | アンテナを張れば多文化共生の手がかりはたくさん見つかる！（生活情報編） アンテナを張れば多文化共生の手がかりはたくさん見つかる！（食品編） 大須商店街を探索しよう チャレンジ：自分の地元で、多文化共生の手がかりを探索しよう！ |
| 6章 | 色々な人と仲良くしよう | 困った時に声をかけてくれた人のことは決して忘れない 友達になるには、色々なきっかけがある きっかけを作ろう！ 振り返って考えてみよう |

みんなで作ろう多文化共生社会
2023年3月

発行：愛知県民文化局民生活部社会活動推進課多文化共生推進室
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話：052-954-6138（ダイヤルイン）
執筆・編集：日本福祉大学 国際福祉開発学部

教材等は、あいち多文化共生ネットからダウンロードできます。



あいち多文化共生ネット

Facebook



1 教材作成の背景・目的

愛知県における日本語の指導が必要な外国籍の児童生徒数は、2021年に文部科学省が実施した調査※によると、全国で最も多い10,749人となっています。こうした外国につながる児童生徒が学校に多数在籍することは、若いうちから様々なバックグラウンドを持つ人と共に協力し合いながら成長できることにつながると考えられます。

今回作成した教材「みんなであつくり多文化共生社会」は、愛知県内の小中学校現場において、児童生徒が「多文化共生」について考えをきっかけづくりに活用されることを目的として作成しました。

※日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(令和3年度)

2 対象者

小学校高学年～中学生

(小学5～6年生、中学1年生あたりが最も適切であると考えられます。)

3 教材の特徴

① 実際に日本で暮らしている、外国につながる人達と一緒に作成

そもそも「日本人」と「外国人」をどう考えたらいいのかな？

国籍は日本だけれど、日本語が話せないし、「日本人」だと言われると違和感を覚える人もいます。

私にはそういう従兄弟がいるよ。ペルー生まれペルー育ちで、スペイン語しか話せないけど、日本の国籍を持っている！

僕なんかそうだよ。日本国籍を持っているし、苗や名前から見ると「日本人」と思われるけど、13歳まではフィリピンに住んでいて日本語が全くできなかった

両親が国際結婚したことによって、2つの国籍を持って、「日本人」でありながら他の文化にルーツがある人もいます。

外国籍だけど、生まれも育ちも日本で、日本以外の国に住んだことがない人がいます。

私はそういう人の一人。国籍は韓国だけれど、生まれた時からずっと日本にいます。韓国語は少し話せるけど、韓国に行くくとむしろ「外国にいます」扱いです。

わー、本当にいるんな人がいる！やっぱり顔や言語などで「日本人」とか「外国人」とか、決めちゃいけないよね

せんさん

(教材3ページより一部抜粋)

② 多文化共生を身近な事例から考えられる

2. 「違う」という言葉の意味を考えよう



「違う」の意味:



「違う」の意味:



「違う」の意味:

(教材14ページより一部抜粋)

③ 漫画やイラストを通して、様々なエピソードを分かりやすく紹介



(教材21ページより一部抜粋)